



8月の毎週水曜日、全5回で子供向け英会話教室「キッズサマースクール」を、市民活動センターの研修室を会場として開催しました。

8名の元気な子供たちが、明るく楽しいカリナ先生と、英語のお勉強を楽しみました♪はじめはシャイだった子供たちも、楽しいカリナ先生のおかげで、あっという間に英語の世界に引き込まれ、レッスンではどんどん元気な声で発言できるようになりました。

毎回のレッスンでは、着席して先生のお話を聞いてワークをしたりする時間と、広いスペースで身体を使ってゲームをする時間もあり、メリハリのあるレッスンで、子供たちは最初から最後まで飽きることなくレッスンに集中していました！

レッスン最終日には、カリナ先生からキッズへ修了証とご褒美のサプライズがあり、大満足でレッスンを終えることができました！



さくらdeファミリー

登録団体代表者研修会の報告

8月7日、長崎県諫早市人材育成コーチ兼すくすく広場所長 池田 尚さんをお招きし、「ボランティア活動の人材育成講座」というテーマに沿って、講演いただきました。今年度も、コロナウィルス感染症対策をとり、ディスタンス、換気など、気を付けながらの開催となりました。

池田さんは、小さいころ、兄2人を事故で亡くされ、母が精神疾患を患って入院を繰り返すという、母の愛情を知らずに育つ過酷な幼少期を過ごされたそうです。その経緯から、長崎県の子供たちが毎年新聞をにぎわしている現状に心を痛め、前職である諫早市こどもの城の館長を引き受けられました。



池田 尚さん

諫早市のスローガンは「来てよし 住んでよし 育ってよし」です。人材育成しかり子どもを育てるのに大事なことは、学び手側の気持ちになって話すこと。若者の『これしか出来ない』という不安を取り除いてあげ、『これなら出来る』を見つけてアドバイスしてあげてくださいと話されました。会場を所狭しと動かれ、参加者の皆さんに意見や質問を求めながらの講演に、池田さんの普段の様子が見える講演会となりました。登録団体のみなさまの今後の活動の一助となれば幸いです。

2023 市民活動センターまつりのお知らせ

2023（令和4年度）センターまつりは、3月5日（日）に開催予定です。今回こそ、コロナウィルスに負けず実施できますよう、準備を進めております。登録団体のみなさま、地域みなさま、久しぶりの開催をお楽しみに！



令和5年4月1日から、市民活動センターに指定管理制度を導入します

この度、市内全域のまちづくり活動を推進するため、専門性を備えた運営体制を構築するため令和5年4月1日から市民活動センターに指定管理制度を導入します。それに伴い、施設利用者の利便性を図り、開館日時が変わります。

	令和5年3月31日まで	令和5年4月1日から
開館時間	9時～21時30分 (日曜日は17時まで)	9時～21時30分 (日曜日も夜間利用できます)
休館日	月曜日・祝日 8月14日～16日 年末年始(12月29日～1月3日)	月曜日 年末年始(12月29日～1月3日) (月曜日以外の祝日は開館します)

※ネットワーク登録団体は、有料貸室の予約が利用日の6ヶ月前から可能です。無料貸室の予約は3ヶ月前から可能です。

佐伯・今昔物語

その十 明石・玖島・友田の合戦の語(こと)

相良方の大館蔵之丞保伯は武田八郎、桑原加賀守、栗栖右馬之丞とともに馬に騎つて明石の戦場に向かったが、武田、桑原、栗栖の三人は弓で討ち取られた。大館蔵之丞は鬼神のように戦っていたところ、これは敵わないう、というので馬の上で三人が切腹し、落馬して死んだ。陶方の驚頭入道が陶の旗を巻いている谷間に隠れているところへ、相良方の山村河内介が鎧を突き付けた。驚頭は三尺八寸の大刀を抜いて、山村と戦っていたが、腹に鎧を突き立てられた。驚頭は、その鎧の柄首を刀で切り折って、大刀で斬りかかったところ山村河内介は片髪から耳を斬り落とされた。それでも山村は走りかかって驚頭の首を取り、陶の旗と首とを両手で差しあげたら相良の軍勢は手をたいて、その武勇を褒めた。たえた。この明石の合戦では散りじりに戦って皆殺しの状態になり、さしもの広い野も山も戦死者の屍骸で寸尺の地も塞がるほどの惨状に誰も哀れを感じて涙を流した。

毛利元就が相良春忠攻撃に転じる

安芸の国の吉田にある郡山城の城主・毛利元就が言うには、一陶晴賢が相良遠江守春忠の父・春頼を妬んで、主君・大内義隆に告げ口をしたので、相良春頼は大内義隆の前で切腹したが、これは陶晴賢が逆臣とはいふものの結局は相良春頼入道(白玄)と陶晴賢との妬み合いが原因である。だから、春頼の子である相良春忠に恨みがある。と、毛利元就は相良遠江守春忠を攻めることにした。

そして毛利元就は玖島の大峰城を本陣にして檜原の松原城まで陣を敷いた。

一方、毛利元就の子・小早川隆景は、天文二十二年(一五五五)十月二十七日の夜八時、兄玉三郎左衛門、坪井将監、渡辺新右衛門、飯田三戸、三宅、坂本新良左衛門らの手勢を三手に分けて、相良方が守っている友田の高立の峰(こうとうがけ)や、つみがうら、峠村のひのかげ城(溝迫城(川城山))にどうと押し寄せ、三方から火をかけた。



避難訓練・大掃除を行います

12/8(木)

当センターでは、8月と12月に消防避難訓練を行っています。12月の消防避難訓練は8日(木)10:00から行います。当日は訓練終了後、年に1度の大掃除(1時間程度)を行います。例年たくさんの方に参加いただき、掃除後は団体間での交流や情報交換で盛り上がっています。ご協力よろしくお願い致します。

掲載希望の方はセンター受付まで！
次回62号は12月末発行予定です。

移動棚・外倉庫をご利用の登録団体のみなさま
年に一度の整理整頓をお願いいたします！

****お問い合わせ先**** 廿日市市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>
f <https://www.facebook.com/shiminkatsudo.hatsukaichi>

****ネットワーク現在の状況****
(令和4年9月末現在)
登録団体 **151**団体



ネットワーク団体紹介

しりあっChaO



今回はネットワーク登録団体の廿日市市美術協会についてご紹介します。

廿日市市美術協会

創立 45 周年 おめでとうございます！

令和 3 年度は大きな困難もなく、無事に市美展と美術協会展を開催することができました。

これもひとえに会員のみなさまのご協力の賜物と感謝いたしております。今年こそは、みなさまと第 46 回廿日市市美術協会定期総会ができることを目標に頑張ってきましたが、変異型コロナウィルスがまん延し、昨年同様のコロナウィルス感染症拡大防止対策のため、廿日市市美術協会規約第 13 条に則り、3 名の顧問出席のもと、5 月 20 日の理事会を今年度定期総会として開催いたしました。

今年度は、例年の事業に加え、創立 45 周年記念作品集の発刊という大変大きな事業もございます。ご協力くださいますよう、何とぞよろしくお願いいたします。

コロナウィルス感染も、また徐々に増えております。くれぐれもご自愛ください。

廿日市市美術協会 会長 三浦 実一

令和 4 年度 事業計画

第 59 回 廿日市市美術展 (10/26~11/6)

生涯学習フェスティバル ワークショップ (11/5~11/6)

スクールギャラリー 作品巡回展 (市内 6 小学校実施)

第 31 回 廿日市市美術協会展 (3/15~3/26)

市美協通信発行 (第 85 号 7 月・第 86 号 1 月)



令和 4 年度 役員のみなさん



ふれあい Day キャンプの報告

8 月 6 日、青少年育成廿日市市民会議、廿日市市民活動センター共催のもと、廿日市地区の小学生高学年 44 名、学生カウンセラー 12 名、市民活動センター運営協議会スタッフ 12 名、青少年育成廿日市市民会議スタッフ 21 名の参加で、ふれあい day キャンプが開催されました。

青少年育成廿日市市民会議は、毎年、ふれあいキャンプを極楽寺で 1 泊 2 日の日程で開催していましたが、一昨年からコロナウィルス感染症の拡大防止として、市民活動センター運営協議会の夏休み宿題解決工作教室とコラボした day キャンプに切り替えて活動しています。(※残念ながら、昨年は中止となりました。)

この活動を計画したねらいは、自然に囲まれた公園で、初対面の子も同士で共同生活をする中で成長することを目的としています。各自の役割や、お互いの関わり方を考えて実行していくことで、異年齢間で助け合い、思いやる心を育てる。また、高校生・大学生のカウンセラーがリーダーシップをとりながら活動することで、お互いの成長につなげようと考えています。

近年、子どもたち向けの行事もたくさん制約がある中、ふれあいキャンプは毎年抽選になってしまうほどの応募があり、大人気のイベントです。盛りだくさんのプログラムの中、とりわけ、子どもたちに好評だったのは、桂公園などで採集した木切れや木の実を材料とした時計作りでした。

来年こそ、子どもたちの歓声が響き渡り、マスクのない笑顔が見られることを願います。



竹鉄砲で射的ゲーム

『日程表』

8 月 6 日 (土)	
8:30	受付 (廿日市市 市民活動センター)
9:00	開村式 カウンセラー紹介・班内交流・役割分担等
9:20	野外活動出発 ネーチャーゲーム
11:30	桂公園にて昼食(弁当)
12:40	活動センター到着
13:00	被爆体験語り
13:30	夕食(カレー)の下ごしらえと炊飯釜の体験
14:00	クラフト(自然の材料を使っの時計作り)
15:30	おやつ
16:00	クラフト(ペットボトル風鈴作り)
17:00	夕食
17:45	竹の鉄砲作りと射撃ゲーム
18:20	ブラックライト
19:30	閉村式・解散



ブラックライト紙芝居のスタッフのみなさん

集中して作業した子供たち！最後には素敵な時計や風鈴が出来上がりました♪

